



令和5年1月16日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第33号



「本は想像力の味方」
図書室へ行ってみよう！

明けましておめでとうございます。

11月から蒲刈中学校の図書室に勤務させていただいております，学校司書の横田 ^{かんこ}観子です。1月からは，毎週月曜日と金曜日，図書室の環境整備や情報発信に努めて参りますのでよろしくお願い致します。

日々忙しく過ごしていると，なかなか読書に時間がとれないものですが，国立青少年教育振興機構の調査によると，子どもの頃の読書量が多い人は，非認知能力（学力テストなどでは数値化されない子どもの将来や人生を豊かにする力）と認知機能（IQに代表されるような点数などで数値化できる知的能力）が高い傾向にあるそうです。また，読書のツールに関係なく，読書している人はしていない人よりも非認知能力が高い傾向があるが，本（紙媒体）で読書している人の非認知能力は最も高い傾向があることが報告されています。ぜひ気軽に図書室に来てみてください。

12月展示のご紹介



○クリスマスの本

クリスマス・キャロル

ディケンズ 作

12月25日の怪物

高橋大輔 著

かんたんでおいしい！魔法のクッキングBOOK

枝元 なほみ 著

○人権に関する本

みんなとおなじくできないよ

湯浅正太 作 石井聖岳 絵

いつか選挙に行く君に知っておいてほしいこと

宇野重規 監修

「ちがい」ってなんだ 障害について知る本

井筒節 他 監修

○サッカーワールドカップ関連本

日本男児

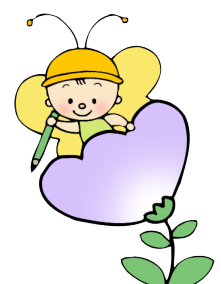
長友佑都 著

世界の国歌・国旗

弓狩匡純 著

まんが入門シリーズ うまくなる少年サッカー

平野淳 監修



図書室からのお知らせを掲示しています

校舎1階と2階の間にある掲示板に、図書室からのお知らせを掲示させていただいています。新刊の紹介やお知らせなどの情報発信を行っています。

出前図書の実施

毎週金曜日の昼休憩に、2階廊下で出前図書を行っています。この取り組みは、前任者の高島恵理先生が始められたもので、3階の図書室の本をブックトラックで2階へ運び、本をみなさんに直接見ってもらうという試みです。その場で貸し出しや返却も行っています。本を借りたり、本を手にとって見たりしている生徒さんもおられます。

こんな本があります



新刊

「エッセイ集 お好み焼きがつかない絆と笑顔」 重松清 編

お好み焼きにまつわる、日常の短いお話が50作品掲載されています。一つの話が短いので読みやすく、心がほっこりとあたたかくなるエピソードがたくさんです。お好み焼きが食べたくなる一冊です。

話題の本

「かがみの孤城 上巻 下巻」 辻村深月 著

学校に居場所がなく部屋に閉じこもる毎日を送る、中学生「こころ」。そんなこころの前で突然、鏡が光りはじめる。鏡をくぐり抜けた先の城には、こころと似た境遇の6人が集まっていた。7人は願いを叶えるため、お城のどこかにあるという鍵を探しはじめるが… 2018年本屋大賞受賞、この冬映画化された冒険物語です。

蒲刈中学校 図書室

